

【FdData 中間期末：中学社会歴史：世界 2】

[\[啓蒙思想／イギリスの革命／アメリカ合衆国の独立／フランス革命／産業革命／資本主義の発展と社会問題／三角貿易・アヘン戦争／インドの植民地化／アメリカの南北戦争／ロシアやドイツなど／総合問題／FdData 中間期末製品版のご案内\]](#)

[\[FdData 中間期末ホームページ\]](#) 掲載の pdf ファイル(サンプル)一覧

※次のリンクは[Shift]キーをおしながら左クリックすると、新規ウィンドウが開きます

社会：[\[社会地理\]](#)、[\[社会歴史\]](#)、[\[社会公民\]](#) ((Shift)+左クリック)

理科：[\[理科 1 年\]](#)、[\[理科 2 年\]](#)、[\[理科 3 年\]](#) ((Shift)+左クリック)

数学：[\[数学 1 年\]](#)、[\[数学 2 年\]](#)、[\[数学 3 年\]](#) ((Shift)+左クリック)

※全内容を掲載しておりますが、印刷はできないように設定しております

【】 市民革命の時代

【】 啓蒙思想

[問題](1 学期中間)

次の文章中の①，②に適する人物名をそれぞれ答えよ。

17 世紀以降、ヨーロッパでは啓蒙思想が広まった。17 世紀にイギリスのロックは社会契約説と抵抗権を唱えた。ロックの社会契約説は、18 世紀に「法の精神」で三権分立を説いたフランスの(①)や、「社会契約論」を著して社会契約説と人民主権を唱えたフランスの(②)らに大きな影響をあたえた。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① モンテスキュー ② ルソー

[解説]

ロックは 17 世紀のイギリスの思想家で、社会契約説と抵抗権を唱えた。18 世紀、フランスの思想家であるモンテスキューは「法の精神」を著して三権分立を説いた。また、フランスの思想家であるルソーは「社会契約論」で社会契約説と人民主権を主張した。

※出題頻度：「ロック○：社会契約説△・抵抗権△」

「モンテスキュー◎：法の精神△・三権分立○」「ルソー◎：人民主権○・社会契約説△」

(頻度記号：◎(特に出題頻度が高い)，○(出題頻度が高い)，△(ときどき出題される))



[問題](2 学期期末)

次の①～③の文は市民革命をささえた思想家を説明している。①～③にあてはまる思想家はそれぞれ誰か。その思想家の名前を答え、その思想家の肖像画を、下の A～D の中から 1 つずつ記号で選べ。

- ① 17 世紀のイギリスの思想家で、人間は生まれながらに自由・平等であると説き、社会契約説と抵抗権をとらえた。
- ② 18 世紀のフランスの思想家で、「法の精神」を著して三権分立を唱えた。
- ③ 18 世紀のフランスの思想家で、社会契約説と人民主権を主張した。



[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① ロック, B ② モンテスキュー, A ③ ルソー, C

[解説]

D はワシントンである。

[問題](前期期末)

啓蒙思想について表にまとめた。これについて後の各問いに答えよ。

思想家	国	理論や著書	説いた考えや権利
A	イギリス	社会契約説	D
B	フランス	法の精神	E
C	フランス	社会契約論	F

- (1) 啓蒙思想家の A～C にあてはまる人物名を答えよ。
- (2) 説いた考えや権利の D～F にあてはまるものを次の[]からそれぞれ選べ。
[抵抗権 人民主権 平和権 三権分立]

[解答欄]

(1)A	B	C	(2)D
E	F		

[解答](1)A ロック B モンテスキュー C ルソー (2)D 抵抗権 E 三権分立
F 人民主権

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 権利章典，独立宣言，人権宣言に影響を与えた思想を何というか。
- (2) (1)の思想の中で，ロックやルソーは共通した説を唱えた。この説を何というか。
- (3) モンテスキューが主張した権力を立法・行政・司法の 3 つに分ける考え方を何というか。
- (4) モンテスキューはなぜ三権分立が必要と説いたのか。「集中」という語句を使って簡単に説明せよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		

[解答](1) 啓蒙思想 (2) 社会契約説 (3) 三権分立 (4) 権力の集中を防ぐため。

[問題](2 学期期末)

次の文章中の①～⑦に適語を入れよ。

- ・イギリスの思想家である(①)は，17 世紀後半に，「人々は自由・平等の権利をもち，その権利が政府の意思でおかされるときは，人々の意思でその政府を変えることができる」として社会契約説と(②)権を説き，アメリカの独立宣言，フランス革命に大きな影響を与えた。
- ・フランスの思想家である(③)は，「(④)」を著して，権力を立法・行政・司法の 3 つに分けるべきとする(⑤)を説いた。
- ・フランスの思想家である(⑥)は，社会の不平等をなくすため自然への回帰を説き，さらに「社会契約論」を著して社会契約説と(⑦)主権を説いた。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[解答]① ロック ② 抵抗 ③ モンテスキュー ④ 法の精神 ⑤ 三権分立 ⑥ ルソー ⑦ 人民

【】 イギリスの革命

[ピューリタン革命]

[問題](前期期末改)

次の文章中の①, ②に適語を入れよ。

イギリスの政治の中心は国王と議会であったが, 17世紀半ば, 国王は議会を無視した政治を続けたため, こうした専制に反対する議会との間で対立がおこり, 1640年に(①)革命がおこった。1649年に国王が処刑され共和政がひかれた。しかし, 政権をにぎった(②)の独裁政治は人々の不満をまねき, その死後, 王政が復活した。

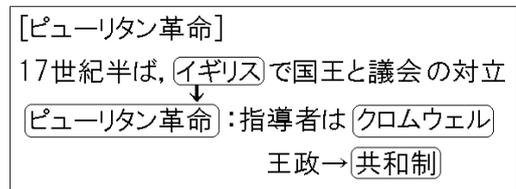
[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① ピューリタン ② クロムウェル

[解説]

イギリスの政治の中心は国王と議会であったが, 17世紀半ば, 国王は議会を無視した政治を続けたため, こうした専制に反対する議会との間で対立がおこり, 1640年にピューリタン革命(清教徒革命)がおこった。1649年に国王が処刑され共和制がひかれた。しかし, 政権をにぎったクロムウェルの独裁政治は人々の不満をまねき, その死後, 王政が復活した。



※出題頻度:「イギリス○:ピューリタン革命◎」「クロムウェル◎」「議会△」「王政→共和制○」

[問題](1学期期末)

17世紀半ば, ヨーロッパのある国で, 国王とその専制に反対する議会との間で内戦が起こり, 議会側が勝利し, 国王を処刑して王政を廃止した。次の各問いに答えよ。

- (1) これは, 何という革命か。
- (2) 何という国で起きたか。
- (3) (1)を指導し, のちに独裁者ようになった人物は誰か。
- (4) (1)の結果, 王政を廃止して何という政治体制に移行したか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		

[解答](1) ピューリタン革命 (2) イギリス (3) クロムウェル (4) 共和政

[問題](2 学期期末)

次の文章中の①～⑥に適語を入れよ。

イギリスでは、(①)世紀に入ると、地主や商工業者らが力を持つようになり、議会に進出した。彼らの多くは、カルバンの教えを信じるプロテスタントの(②)(清教徒)であった。しかし国王は、議会を無視して重い税を課し、さらに(②)の弾圧を行った。議会は、思いのままに政治を行う国王との対立を強めていき、ついに、(③)(人物名)の指導により、国王の軍を破って国王を処刑し、(④)政を廃止して(⑤)政を実現した。これを(②)革命とよぶ。(③)は、議会を解散し(⑥)政治を行ったため、彼の死後、(④)政と議会が復活した。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥		

[解答]① 17 ② ピューリタン ③ クロムウェル ④ 王 ⑤ 共和 ⑥ 独裁

[名誉革命]

[問題](後期期末改)

次の文章中の①, ②に適語を入れよ。

イギリスでは、1688年の(①)革命によって国王が追放され、オランダから新しい国王が迎えられた。そして、「議会の同意なしに、国王の権限によって法律とその効力を停止することは違法である。…」など国王の権力を制限する(②)章典が定められた。こうして議会政治の基礎ができあがり、「国王は君臨すれども統治せず」という立憲君主制が確立した。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 名誉 ② 権利

[解説]

イギリスでは、1688年に^{めいよかくめい}名誉革命が起^{ついはう}こり、国王を追放した議会は新しい国王をオランダから迎^{むか}えた(名誉革命^{いちろ}一路はや(1688))(国王を処刑することなく新しい国王を選び、革命が成功したことから「名誉」革命と呼ばれている)。このときに出された^{しやうてん}権利章典は、「第1条 議会の同意なしに、国王の権限によって法律とその^{こうりよく}効力を停止することは違法である。」「第4条 国王大権と称して、議会の承認なく、国王の使用のために税金を課すことは、違法である。」と国王の権力を制限する形で議会の権利を確認したもので、一種の憲法として、現在でもイギリスで受けつがれている。こうして^{ぎかいせいじ}議会政治の基礎ができあがり、「国王は君臨^{くんりん}すれども^{とうち}統治せず」という^{りっけんくんしゆせい}立憲君主制が確立した。

[名誉革命]

1688年に **名誉革命**

↓

権利章典 オランダから新しい王

「**国王**は**議会**の承認なしに法律を停止することはできない」

→ **議会政治**, **立憲君主制**の確立

※出題頻度：「名誉革命◎」「オランダから新しい王△」「権利章典◎：国王は議会◎の承認なしに法律を停止することはできない」「議会政治○」「立憲君主制○」

[問題](前期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) イギリスで 1688 年に起きた革命は何か。
 (2) (1)の革命のときに出された①次の資料を何というか。②また、資料中の X に当てはまる語句を書け。

(資料)

(X)の同意なしに、国王は法律を停止することはできない。

国王は、(X)の同意なしに、税を徴収することはできない。

- (3) (1)の革命後、議会政治の基礎ができあがり、「国王は君臨すれども統治せず」という (Y)君主制が確立した。文中の Y に適語を入れよ。

[解答欄]

(1)	(2)①	②	(3)
-----	------	---	-----

[解答](1) 名誉革命 (2)① 権利章典 ② 議会 (3) 立憲

[問題](2 学期中間)

次の資料を見て、後の各問いに答えよ。

第 1 条 (ア)は(イ)の承認なく法律を停止することはできない。

第 9 条 (イ)における言論の自由は、守られなくてはならない。

第 13 条 (イ)はしばしば開かれなくてはならない。

- (1) 資料は、1688 年にイギリスで起きた革命後に出されたものである。何という革命か。
 (2) この資料を何というか。
 (3) 資料中のア、イに当てはまる語句を、それぞれ漢字 2 字で答えよ。
 (4) (1)、(2)の結果、(①)政治の基礎ができあがり、「国王は君臨すれども統治せず」という(②)制が確立した。文中の①、②に適語を入れよ。
 (5) (1)の革命を理論的に支持した啓蒙思想家として最も適当なものを、次の[]の中から 1 人選べ。

[モンテスキュー ロック ルソー]

[解答欄]

(1)	(2)	(3)ア	イ
(4)①	②	(5)	

[解答](1) 名誉革命 (2) 権利章典 (3)ア 国王 イ 議会 (4)① 議会 ② 立憲君主
(5) ロック

[解説]

ロックは17世紀のイギリスの思想家で、モンテスキューとルソーは18世紀のフランスの思想家である。名誉革命が起きたのは17世紀後半のイギリスなので、ロックが正解である。

[問題](2 学期中間)

17世紀のイギリスの政治について述べた次の文の①～⑦にあてはまる言葉をそれぞれ答えよ。

イギリスの政治の中心は、国王と地主などの富裕層からなる(①)であった。17世紀の半ば、国王が(①)を無視して重い税を課すなどしたため、国王と(①)の対立は深まった。そこで、(①)は(②)を指導者として国王軍と戦い、国王を処刑し勝利した。政治体制は専制君主制が廃止され、(③)が実現した。この革命を(④)革命という。その後、再び専制君主制が復活するが、17世紀の後半、(①)は国王を追放し、(①)を尊重する新しい国王を(⑤)から迎え入れた。この革命を(⑥)革命という。(⑥)革命により、(①)政治の基礎ができあがり、「国王は君臨すれども統治せず」という(⑦)制が確立した。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[解答]① 議会 ② クロムウェル ③ 共和政 ④ ピューリタン ⑤ オランダ ⑥ 名誉
⑦ 立憲君主

【】アメリカ合衆国の独立

[独立戦争]

[問題](2 学期中間改)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

北アメリカには 17 世紀初めころから(①)人が渡ってきて、18 世紀中頃には 13 の植民地を作った。(①)は、フランスとの戦争の費用が財政を圧迫したために、新税を植民地にかけたが、植民地側は「代表なくして課税なし」と唱えて反対運動を始めた(植民地の人々が本国の議会に代表を送ることは認められていなかった)。イギリスがこれを弾圧したために、植民地の人々は、ボストン茶会事件をきっかけに 1775 年にワシントンを総司令官として(②)戦争をおこした。

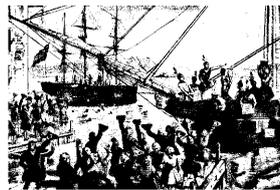
[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① イギリス ② 独立

[解説]

北アメリカには 17 世紀初めころからイギリス人が渡ってきて、18 世紀中頃には 13 の植民地を作った。イギリスは、フランスとの戦争の費用が財政を圧迫したために、新税を植民地にかけ



(ボストン茶会事件)

[独立戦争]

イギリスの植民地だった
重税→代表なければ課税なし
ボストン茶会事件

↓
1775年 独立戦争

ワシントン(総司令官)

たが、植民地側は「代表なくして課税なし」と唱えて反対運動を始めた(植民地の人々が本国の議会に代表を送ることは認められていなかった)。イギリスがこれを弾圧したために、植民地の人々は、ボストン茶会事件をきっかけに 1775 年にワシントンを総司令官として独立戦争をおこした。アメリカはフランスなどの支援を受けて独立戦争に勝利をおさめた。



ワシントン

※出題頻度：「イギリスの植民地○」「課税されているのに本国の議会に参加できず△」「ボストン茶会事件△」「独立戦争○」「ワシントン◎(総司令官△)」

[問題](2 学期期末)

18 世紀後半のアメリカについて、次のア～エから誤っているものを 1 つ選べ。

ア 北アメリカの 13 のイギリス植民地は、本国が課す重い税金に不満を高めていた。

イ 北アメリカの人々にはイギリス本国に議員を出す権利がなかった。

ウ ボストン茶会事件が原因で 1775 年に独立戦争が始まった。

エ 植民地側の総司令官はリンカンで、後に初代大統領になった。

[解答欄]

--

[解答]エ

[解説]

エが誤り。植民地側の総司令官はワシントンである。

[問題](3 学期)

北アメリカに移住した人々は、a 本国による新しい b 税と弾圧に抗議して、1775 年に戦争をおこした。次の各問いに答えよ。

- (1) 下線部 a の「本国」とはどこか。
- (2) 下線部 b について、1773 年に起こった、新しい茶税に反対して茶を海に投げ捨てた事件を何というか。
- (3) (2)をきっかけに起こった戦争を何というか。
- (4) (3)に際して総司令官として指揮をとり、後にアメリカ合衆国の初代大統領になった人物は誰か。
- (5) (3)のとき、アメリカを援助した国はどこか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)	

[解答](1) イギリス (2) ボストン茶会事件 (3) 独立戦争 (4) ワシントン
(5) フランス

[問題](2 学期期末)

独立戦争が起こったきっかけとして、植民地の人々がイギリスに不満をいだいた内容について「重税」「本国の議会」の語句を用いて答えよ。

[解答欄]

--

[解答]重税をかけられているにもかかわらず、本国の議会に代表を送ることができなかったこと。

[独立宣言]

[問題](後期期末改)

次の文章中の①, ②に適語を入れよ。

北アメリカのイギリスの植民地は、本国のイギリスが課した新しい税に抗議し、1775年にイギリスからの独立を求めて独立戦争を起し、1776年に、「我々は以下のことを自明の真理であると信じる。人間はみな(①)に創られ、ゆずりわたすことのできない権利を神によってあたえられていること、その中には、生命、自由、幸福の追求がふくまれていること、である。」という(②)を発表した。アメリカはフランスなどの支援を受けて独立戦争に勝利をおさめ、合衆国憲法を定め、初代大統領に戦争時の司令官だったワシントンを選んだ。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 平等 ② 独立宣言

[解説]

1776年には、「我々は以下のことを自明の真理であると信じる。人間はみな平等に創られ、ゆずりわたすことのできない権利を神によってあたえられていること、その中には、生命、自由、幸福の追求がふくまれていること、である。」という独立宣言を出した(ひとつ名なろう(1776)と独立宣言)。アメリカはフランスなどの支援を受けて独立戦争に勝利をおさめ、人民主権、連邦制、三権分立を柱とする合衆国憲法を定め、初代大統領に独立戦争の司令官だったワシントンを選

[独立宣言]
 1776年 独立宣言 合衆国憲法
 「人間はみな平等に創られ…自由」
 初代大統領はワシントン
 13州→現在は50州



んだ。こうして世界初の大統領制が生まれたが、独立直後のアメリカは、まだ奴隷制が続いており、大陸東部の 13州だけを領土とする国であった。(最初のアメリカの国旗(右図)は、星も紅白のしまも、13の州を表していた。)

※出題頻度：「独立宣言◎」「人間はみな平等◎に創られ…自由△」「13州△」「ワシントン◎(初代大統領△)」「合衆国憲法△」

[問題](3学期)

次の各問いに答えよ。

(1) ①次は何という宣言の一部か。②また、A、Bにあてはまる語句を漢字2字で書け。

「我々は以下のことを自明の真理であると信じる。人間はみな(A)に創られ、ゆずりわたすことのできない権利を神によってあたえられていること、その中には、生命、(B), 幸福の追求がふくまれていること、である。」

(2) 独立戦争に勝ったアメリカは、人民主権、連邦制、三権分立を柱とする民主的な憲法を定めた。この憲法を何というか。



(3) 右は独立時のアメリカの国旗である。星と紅白のしまは何を表しているか。

[解答欄]

(1)①	②A	B	(2)
(3)			

[解答](1)① 独立宣言 ②A 平等 B 自由 (2) 合衆国憲法 (3) 独立したときの13の州

[問題](2 学期中間)

次の文章中の①～⑩に適語を入れよ。

北アメリカの植民地は、本国である(①)が新しい税を課したことに對し、「(②)なくして課税なし」と唱えて反対運動を始めた。1775年、(③)茶会事件をきっかけに、(①)からの独立を求めて(④)戦争を起こした。1776年に「我々は以下のことを自明の真理であると信じる。人間はみな(⑤)に創られ、ゆずりわたすことのできない権利を神によってあたえられていること、その中には、生命、(⑥), 幸福の追求がふくまれていること、である」という(⑦)を発表した。この戦いに勝ったアメリカは、人民主権、連邦制、三権分立を柱とする(⑧)憲法を定め、初代大統領に(⑨)を選んだ。独立時の州の数は(⑩)州であった。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩		

[解答]① イギリス ② 代表 ③ ボストン ④ 独立 ⑤ 平等 ⑥ 自由 ⑦ 独立宣言
⑧ 合衆国 ⑨ ワシントン ⑩ 13

【】 フランス革命

[フランスの絶対王制]

[問題](2 学期中間改)

17 世紀後半からのフランスでは、国王が政治権力のすべてをにぎり、議会を開かずに国を治めていた。このような政治を(X)王政という。その最盛期は、ベルサイユ宮殿を建てたルイ 14 世のときであった。文中の X に適語を入れよ。

[解答欄]

[解答]絶対

[解説]

17 世紀後半からのフランスでは、国王が政治権力のすべてをにぎり、議会を開かずに国を治めていた。このような政治を絶対王政ぜったいおうせいという。フランスの絶対王制ぜったいおうせいの最盛期さいせいきは、ルイ 14 世ろいじゅうのときである。ルイ 14 世はパリの郊外こうがいに、広大で美しいベルサイユ宮殿きゆうでんを建てた。

[フランスの絶対王制]
ルイ14世のときが最盛期
ベルサイユ宮殿

※出題頻度：「絶対王制◎」「ルイ 14 世△：ベルサイユ宮殿△」

[問題](後期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 17 世紀後半からのフランスでは、国王が政治権力のすべてをにぎり、議会を開かずに国を治めていた。このような政治を何というか。
- (2) フランスで(1)が最も栄えたときの国王は誰か。
- (3) (2)がパリ郊外に建てた宮殿を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 絶対王政 (2) ルイ 14 世 (3) ベルサイユ宮殿

[革命前のフランス]

[問題](1 学期期末改)

次の文章中の①に適語を入れ、②の()内から適語を選べ。

17 世紀後半のフランスでは、国王が政治権力の全てをにぎる(①)が行われていた。身分による貧富の差は大きく、第一身分(聖職者)と第二身分(貴族)は免税の特権を持ち、税の負担は人口の大部分をしめる第三身分(平民)が主に担っていた。右図は、このようすを描いた風刺画で、第三身分(平民)は図の②(A/B/C)である。



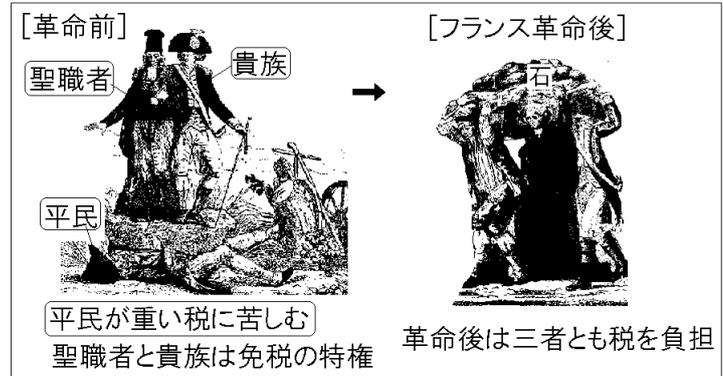
[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 絶対王政 ② C

[解説]

フランス革命前のフランスでは、身分による貧富の差が大きく、第一身分(聖職者(僧))と第二身分(貴族)は免税の特権を持ち、人口の90%をしめる第三身分(平民)だけが重い税に苦しめられていた。右の図の「革命前」では、平民が重い石(重税)の下で苦しんでいる



ようすが描かれている。「フランス革命後」の図は、聖職者、貴族、平民ともに税を負担するようになった。

※出題頻度：「聖職者(第一身分)○と貴族(第二身分)○は免税の特権△」「平民(第三身分)が重い税に苦しむ◎」「革命前は税の負担が市民だけだったが、革命後は平等になった○」

[問題](後期中間)

右の資料について、次の各問いに答えよ。

- (1) 第三身分を表しているのはA～Cのどれか。
- (2) 第三身分はどのような人か。次の[]から選べ。
[聖職者 貴族 平民]
- (3) 革命前のフランスを風刺した右の資料は、どのようなようすを表しているか。「税」という語句を使って簡単に説明せよ。



[解答欄]

(1)	(2)
(3)	

[解答](1) C (2) 平民 (3) 平民だけが重い税に苦しんでいるようす。

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

(1) 右図の①～③はフランス革命時の 3 つの身分を示している。

次の[]より、それぞれの身分を選べ。

[聖職者(第一身分) 貴族(第二身分) 平民(第三身分)]

(2) フランス革命が起こる前のフランスで、第一、第二身分の人々に認められていた特権は何か。1 つ挙げよ。



[解答欄]

(1)①	②	③
(2)		

[解答](1)① 貴族(第二身分) ② 聖職者(第一身分) ③ 平民(第三身分)

(2) 税を免じられていたこと(免税の特権)。

[問題](2 学期期末)

資料 1 と資料 2 はフランス革命前後の様子を表す風刺画である。社会の様子の変化を説明している文章としてあてはまるものを、次のア～エから 1 つ選び、記号で答えよ。

(資料1) 革命前の社会の様子 (資料2) 革命後の社会の様子



ア 革命前は、平民は貴族や聖職者から弾圧されたが、革命後は国王から貴族や聖職者も弾圧されるようになった。

イ 革命前は、貴族や聖職者のために平民は働いたが、革命後は聖職者や貴族と一緒に働くようになった。

ウ 革命前は税の重さに平民の生活は苦しかったが、革命後は貴族の救済により、生活が楽になった。

エ 革命前は税を平民だけが負担していたが、革命後は聖職者や貴族も負担するようになった。

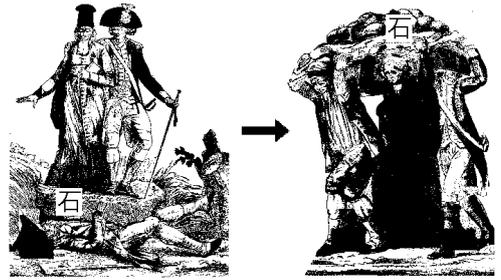
[解答欄]

--

[解答]エ

[問題](2学期中間)

フランス革命後、フランスの社会に起きた変化は何か。右の2つの風刺画で「石」が表現しているものが何かを明らかにしながら、「革命前は～、革命後は～」という形で説明せよ。



[解答欄]

[解答]革命前は平民のみが税を負担していたが、革命後は、身分に関係なく、すべての人々が税を負担するようになった。

[フランス革命]

[問題](後期中間改)

次の文章中の①、②に適語を入れよ。

1789年、バスチーユ牢獄襲撃事件をきっかけにフランス革命がおり、「人は生まれながらに自由で平等な権利を持つ」で始まる(①)宣言が発表された。革命の波及を恐れた国々が干渉し、長い戦争が始まった。この不安定な政情のなかで(②)が政権をにぎり、1804年に皇帝の地位につきヨーロッパの大部分を征服した。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 人権 ② ナポレオン

[解説]

1789年、バスチーユ牢獄襲撃事件をきっかけに、フランス革命が起こった(非難は急(1789)だフランス革命)。「人は生まれながらに自由で平等な権利を持つ。」「主権のみなもとは、もともと国民の中にある。」はこのときに出された人権宣言である。

革命の影響が及ぶのをおそれたまわりの国々がフランスに攻めこんだが、革命政府は、農民や市民から兵

をつのって防戦するとともに、王政を廃止して共和国となることを宣言し、国王ルイ 16 世を処刑した。こうした中で軍人のナポレオンが政権をにぎり、1804年にフランス皇帝になり、一時はヨーロッパのほとんどを征服した。ナポレオンは、法のもとの平等、経済活動の自由、家族の尊重を定めるナポレオン法典という民法典を制定した。

[フランス革命]

1789年 バスチーユ牢獄襲撃

→ フランス革命、人権宣言

革命の影響が及ぶことをおそれ、外国が攻め込む

1804年 ナポレオンが皇帝になる
ナポレオン法典

しかし、他のヨーロッパ諸国は、フランスの支配に対して立ち上がり、ナポレオンの帝国は1815年に終わった。ナポレオンの退位後、ヨーロッパ各国はウィーン会議を開いて、フランス革命前の君主を復位させ、平和を維持すると同時に革命運動を弾圧することを取り決めた。

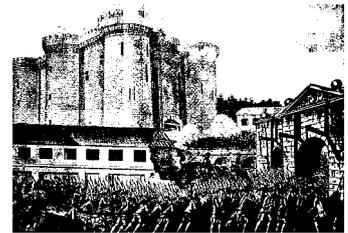
※出題頻度：「1789年△」「バスチーユ牢獄△」「フランス革命◎」「人権宣言◎」

「外国が攻め込む△：革命の影響が及ぶことをおそれたから△」「ナポレオン◎が皇帝△」

「ナポレオン法典△」

[問題](2学期期末)

右の資料は、1789年に起こったバスチーユ牢獄襲撃事件のようすを表している。次の各問いに答えよ。



- (1) この事件を発端として始まった革命を何というか。
- (2) この革命で発表された自由、平等、人民主権、私有財産の不可侵などをうたった宣言を何というか。
- (3) (1)の革命が起こると、まわりのヨーロッパの国々がフランスに攻め込んだ。まわりの国々が干渉した理由を書け。
- (4) (1)の革命が起こった国で、1804年に権力をにぎり、ヨーロッパの大部分を征服して、革命の理念を広めた人物は誰か。

[解答欄]

(1)	(2)	
(3)		(4)

[解答](1) フランス革命 (2) 人権宣言 (3) 革命の波及を恐れたから。 (4) ナポレオン

[問題](1学期中間)

次の文章中の①～⑧に適切な語句や数字を入れよ。

フランスにおける(①)王政の絶頂期はベルサイユ宮殿を建てたルイ 14 世の時代であった。しかし、ルイ 16 世の時代に財政難におちいり人々に重い税をかけたため、(②)年にパリの民衆が(③)牢獄を襲撃し、これをきっかけに(④)革命が起こった。身分の特権を廃止し、自由・平等・人民主権などをうたう(⑤)を発表した。革命の波及を恐れた国々が干渉し、長い戦争が始まった。この不安定な政情のなかで軍人の(⑥)が政権につき、1804年に皇帝の地位につきヨーロッパの大部分を支配した。(⑥)は、法のもとの平等、経済活動の自由、家族の尊重を定める(⑦)という民法典を制定した。しかし、他のヨーロッパ諸国は、フランスの支配に対して立ち上がり、(⑥)の帝国は1815年に終わった。(⑥)の退位後、ヨーロッパ各国は(⑧)会議を開いて、(④)革命前の君主を復位させ、平和を維持すると同時に革命運動を弾圧することを取り決めた。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

[解答]① 絶対 ② 1789 ③ バスチュー ④ フランス ⑤ 人権宣言 ⑥ ナポレオン
⑦ ナポレオン法典 ⑧ ウィーン

[人権宣言の条文]

[問題](前期中間)

次は、フランス革命のときに発表された人権宣言の一部である。①, ②にあてはまる語句をそれぞれ答えよ。

第1条 人は生まれながらに自由で(①)な権利を持つ。

第3条 主権のみなもとはもともと(②)の中にある。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 平等 ② 国民

[解説]

※出題頻度：「人は生まれながらに自由○で平等◎な権利を持つ」

「主権のみなもとはもともと国民△の中にある」

[問題](2学期中間)

フランス革命をなしとげた国民は、次の宣言を発表した。後の各問いに答えよ。

第1条 人は生まれながらに、(ア)で(イ)な権利をもつ。社会的な区別は、ただ公共の利益に関係のある場合にしか設けてはならない。

第3条 (ウ)のみなもとは、もともと国民の中にある。どのような団体や個人であっても、国民から出たものでない権力を使うことはできない。

(1) 前文と17条からなる、上の宣言を何というか。

(2) 文中のア～ウにあてはまる語句を書け。

(3) (1)の宣言の内容に影響を与えたフランスの思想家の名前を答えよ。

[解答欄]

(1)	(2)ア	イ	ウ
(3)			

[解答](1) 人権宣言 (2)ア 自由 イ 平等 ウ 主権 (3) ルソー

[権利章典・独立宣言・人権宣言]

[問題](1 学期期末)

次の資料を読んで、各問いに答えよ。

(資料Ⅰ)

国王は(ア)の承認なしに法律を停止することはできない。

(ア)における言論の自由は守られねばならない。

(資料Ⅱ)

第1条 人間は生まれながらにして、(イ)で(ウ)である。

第3条 (エ)は国民にある。

(資料Ⅲ)

われらは、次のことを自明の真理だと信ずる。すべての人は(ウ)につくられ、生命、(イ)、幸福追求の権利を、神からあたえられている。これらの権利を守るために政府がつくられた。

(1) 資料中のア～エの()にあてはまる語句を書け。ただし、同一記号の()には同じ語句がはいる。

(2) Ⅰ～Ⅲの資料は何という革命(または戦争)のときに出されたものか。それぞれ書け。

(3) 資料Ⅱ、Ⅲとそれぞれ関係の深い人物を次の[]から選べ。

[リンカン ルイ 16 世 クロムウェル ワシントン]

(4) 上の資料に関係する革命が起こる前にイギリスやフランスなどでおこなわれた、国王が大きな力をもった政治を何というか。

(5) Ⅰ～Ⅲの資料を年代の古い順に並べよ。

[解答欄]

(1)ア	イ	ウ	エ
(2)Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	(3)Ⅱ
Ⅲ	(4)	(5)	

[解答](1)ア 議会 イ 自由 ウ 平等 エ 主権 (2)Ⅰ 名誉革命 Ⅱ フランス革命

Ⅲ 独立戦争 (3)Ⅱ ルイ 16 世 Ⅲ ワシントン (4) 絶対王政 (5) Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ

[問題](1 学期期末)

次の資料を読んで、後の各問いに答えよ。

(A)

第1条 人間は生まれながらにして(a)かつ(b)な権利を持っている。

第2条 あらゆる政治的結合の目的は、自然にして侵すことの出来ない人権を維持することにある。その権利とは、自由・財産所有・安全および圧政に対する抵抗である。

第3条 あらゆる主権の原理は、本来国民の中にある。

(B)

1 (c)は議会の承認なしに法律の効力を止めさせ、または法律の失効を止めさせられる権限があると言っているが、そのようなことは違法である。

4 議会が承認するのと違う方法で、王のために金銭を徴収することは違法である。

5 (c)に請願することは臣民の権利であり、そのような請願をしたことを理由に逮捕したり裁判したりすることは違法である。

(C)

われわれは、次の真理を自明なものと認める。すべての人は平等につくられていること。彼らは、その創造者によって、一定の譲るべからざる権利を与えられていること。それらの中には、(d)・(a)および幸福の追求が数えられること。そうして、これらの権利を確保するために、人々の間に(e)が設けられ、その正当な権力は治められる人の同意にもとづくこと。どんな形態の(e)でも、この目的に有害なものとなれば、それを変更または廃止して新しい(e)をつくることは、人民の権利であること。

(1) 上の資料中の a～e にあてはまる語句を答えよ。

(2) 上の資料 A～C の名前をそれぞれ答えよ。

(3) 上の資料 A～C を時代の古い順に並べよ。

(4) 上の資料 A～C と深い関係のある出来事をそれぞれ次の[]から選べ。

[産業革命 名誉革命 南北戦争 戊辰戦争 独立戦争 フランス革命]

[解答欄]

(1)a	b	c	d
e	(2)A	B	C
(3)	(4)A	B	C

[解答](1)a 自由 b 平等 c 国王 d 生命 e 政府 (2)A 人権宣言 B 権利章典

C 独立宣言 (3) B→C→A (4)A フランス革命 B 名誉革命 C 独立戦争

[問題](入試問題)

次の A～C は、17 世紀から 19 世紀にかけて、欧米で起こったできごとを示したものである。A～C を書かれた内容の古いものから順に並べると、どのようになるか、その記号を書け。

A ナポレオンが、皇帝の位につき、ヨーロッパを支配した。

B ワシントンが、独立戦争を指導した。

C クロムウェルが、ピューリタン革命を指導し、政権をにぎった。

(三重県改)

[解答欄]

[解答]C→B→A

[解説]

C(ピューリタン革命 1640 年)→B(独立戦争 1775 年)→A(ナポレオンが皇帝になる 1804 年)

【】産業革命・資本主義

【】産業革命

[問題](後期期末改)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

イギリスでは、インド産の薄くて軽い綿織物が人気を集めた。この人気に応じて、18世紀にはイギリス国内でも綿織物工業がおこった。18世紀後半には、(①)機関が動力に用いられるようになった。さらに、(①)機関車による鉄道が広まり、製鉄、機械、車両、造船、武器などの産業も発達し、人々の生活は大きく変わった。この変化を(②)革命という。19世紀にイギリスはその繁栄ぶりから「世界の工場」と呼ばれた。

[解答欄]

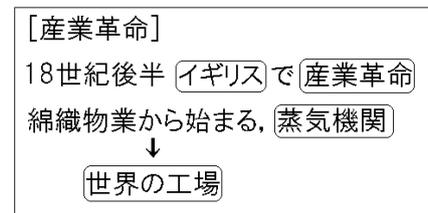
①	②
---	---

[解答]① 蒸気 ② 産業

[解説]

イギリスでは、インド産の薄くて軽い^{めんおりもの}綿織物が人気を集めた。この人気に応じて、18世紀にはイギリス国内でも綿織物工業がおこり、綿織物をより早くより安く大量に作るために、糸をつむぐ^{ぼうせきき}紡績機や布を織る^{はたおりき}機織機が次々に発明された。18世紀の終わりには^{じょうき}蒸気

^{きかん}機関がそれらの機械の動力として使われるようになり、工場での綿織物の生産力は一層増大した。さらに、製鉄業、造船業、機械工業などの重工業も発達するようになり、原料となる鉄・石炭や工業製品を、定期的に大量に各地へ運ぶことが必要になり、蒸気機関を利用した蒸気船や鉄道も造られた。こうしてイギリスは、工業中心の社会へと大きく変化していった。この変化を^{はんえい}産業革命という。19世紀にイギリスは、その繁栄ぶりから「世界の工場」と呼ばれた。



※出題頻度：「18世紀後半△，イギリス○で産業革命◎」「綿織物△」「蒸気機関◎」

「世界の工場○」

[問題](2学期期末)

産業革命に関する説明として誤っているものを次のア～エから1つ選び、その符号を書け。

- ア イギリスの産業革命が起きた主な要因は、インド産の綿織物が人気となったことである。
- イ イギリスでは18世紀後半になると、工場で蒸気機関を用いた機械による生産が行われた。
- ウ イギリスは19世紀には、「世界の工場」と呼ばれるようになった。
- エ 製鉄業、造船業、機械工業などの重工業も発達するようになり、蒸気機関を利用した蒸気船や鉄道や飛行機も作られた。

[解答欄]

--

[解答]エ

[解説]

エが誤り。蒸気で走る鉄道や船は作られたが、蒸気で飛ぶ飛行機などは作られていない。

[問題](1 学期期末)

次の資料を読んで、後の各問いに答えよ。

18 世紀後半のイギリスでは、ア 自国で良質の綿糸、綿布を作るために、技術革新が続いた。(イ)力による機械が実用化されると、工場で安い綿布が大量に生産されるようになった。さらに、(イ)機関車による鉄道が広まり、製鉄、機械、車両、造船、武器などの産業も発達し、人々の生活は大きく変わった。

- (1) 下線部アで、イギリスはそれまでどこの国の綿布を輸入していたか。
- (2) 上の文章中のイにあてはまる語句を書け。
- (3) 上の文で表される変革を何というか。
- (4) 世界で最初に(3)が起こったイギリスは、19 世紀なかばには他の国を大きく引きはなす工業力をもつようになったことから世界の何と呼ばれたか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) インド (2) 蒸気 (3) 産業革命 (4) 世界の工場

[問題](1 学期中間)

次の文章中の①～⑦に適語を入れよ(または、適語を選べ)。

ヨーロッパには(①)から手織りの②(絹織物／綿織物)が輸入され、軽さと模様の美しさなどで人気商品になった。18 世紀には(③)(国名)国内でも②工業がおこった。18 世紀の後半から織機や紡績機の発明や改良が続き、④(石炭／石油)を燃料とする(⑤)が動力として使われるようになった。このような技術の向上により産業や社会が大きく変化したことを(⑥)という。(⑥)が進んだ③は 19 世紀の後半、「(⑦)の工場」と呼ばれるようになった。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[解答]① インド ② 綿織物 ③ イギリス ④ 石炭 ⑤ 蒸気機関 ⑥ 産業革命
⑦ 世界

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 産業革命が始まったのは何世紀か。
- (2) 産業革命が最初に始まった国はどこか。
- (3) 産業革命期の(2)では、紡績機や織物を織る機械の発明や改良がさかんに行われた。これは、当時どの国から輸入されていた、どのような織物に対抗するためであったか。①国名を答えよ。②織物の種類を[]から1つ選べ。
[絹織物 毛織物 綿織物]
- (4) 18 世紀後半に改良・実用化された動力機関は何か。
- (5) 産業革命の頃に発明された、産業革命を代表するものを次からすべて選べ。
[蒸気船 火薬 鉄道 自動車 機織機]
- (6) 産業革命がいち早く進み、機械による綿布、船などの生産が行われるようになった(2)の国は、何と呼ばれたか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)①	②
(4)	(5)	(6)	

[解答](1) 18 世紀 (2) イギリス (3)① インド ② 綿織物 (4) 蒸気機関
(5) 蒸気船, 鉄道, 機織機 (6) 世界の工場

【】資本主義の発展と社会問題

[問題](1 学期中間改)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

18世紀後半から19世紀にかけて、ヨーロッパやアメリカで産業革命がおこると、資本家が労働者をやとって利益を目指して生産活動を行う(①)主義の経済が広がった。しかし、(①)主義の社会では、弱い立場の労働者が低賃金で長時間の労働をしいられ、労働者は労働条件の改善をもとめて労働組合を結成した。また、(①)主義を批判して理想の共同体をめざすマルクスなどの(②)主義の考え方が生まれた。

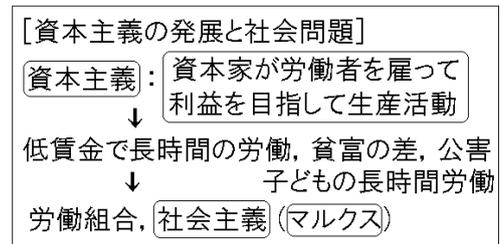
[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 資本 ② 社会

[解説]

産業革命の結果、資本家が労働者をやとって利益を目指して生産活動を行う資本主義の経済が広がった。資本主義の発展によって、物が豊かになったが、弱い立場の労働者は低賃金で長時間の労働をしいられた。労働者は労働条件の改善をもとめて労働組合を結成した。マルクスは「資本論」を著して、社会主義を主張した。工業の盛んな都市では、労働者があふれて住宅が不足し、工場のけむりや騒音などの公害、上下水道の不備による不衛生などの新しい問題も生まれた。



工業の盛んな都市では、労働者があふれて住宅が不足し、工場のけむりや騒音などの公害、上下水道の不備による不衛生などの新しい問題も生まれた。

※出題頻度：「資本主義◎：資本家が労働者を雇って利益を目指して生産活動を行う○」

「低賃金で長時間の労働△，貧富の差△，公害△」「子どもの長時間労働△」

「社会主義◎：マルクス○」

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 産業革命後、資本家が労働者を雇って利益を目指して生産活動を行う経済のしくみが広がったが、このしくみを何というか。
- (2) 産業革命後に成立した(1)の社会の様子として誤っているものを1つ選べ。
 - ア 労働者は低賃金や長時間など、悪条件での労働を強いられていた。
 - イ 熟練した技術が必要であり、女性や子どもは工場で働くことはできなかった。
 - ウ 資本家と労働者の貧富の差は広がり、資本家と労働者は対立し合うようになった。
 - エ 都市では、住宅が不足し、さらに工場のけむりや騒音などの公害などの問題も生まれた。
- (3) ①労働者を中心に平等な社会をめざす考えを何というか。②また、この考えを主張し、資本論を著した人物は誰か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)①	②
-----	-----	------	---

[解答](1) 資本主義 (2) イ (3)① 社会主義 ② マルクス

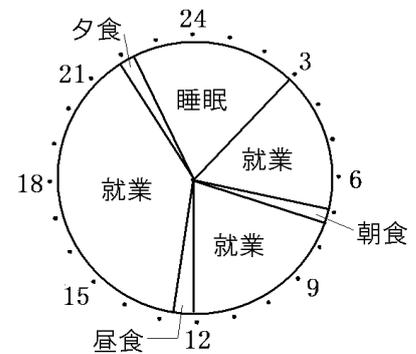
[解説]

(2) イが誤り。作業の単純化が進むとともに、男性より低賃金の女性や子どもの労働者が多く雇われるようになった。

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 18 世紀後半のイギリスでは、技術革新が続いて産業が発達し、人々の生活も大きく変わった。このような変革を何というか。
- (2) (1)の変革によって、資本家が(①)を雇って(②)を目指して生産活動を行う経済のしくみが広まった。このしくみを(③)主義という。①～③にはいる適語を答えよ。
- (3) 右の資料は、当時の繊維工場で働くこどもの一日を示したものである。この資料から読み取ることができる、当時の社会問題を説明せよ。
- (4) (2)の①が労働条件の改善をもとめて結成した団体を何というか。
- (5) (①)は「資本論」を表して(②)主義を唱えた。
①, ②に適語を入れよ。



[解答欄]

(1)	(2)①	②	③
(3)			
(4)	(5)①	②	

[解答](1) 産業革命 (2)① 労働者 ② 利益 ③ 資本 (3) 子どもの長時間労働などが大きな社会問題となった。 (4) 労働組合 (5)① マルクス ② 社会

[問題](2 学期期末)

資本主義とはどのようなしくみか、「資本家」「労働者」「利益」という語句を使って簡単に書け。

[解答欄]

[解答]資本家が労働者を雇って利益を目指して生産活動を行う経済のしくみ。

【】 ヨーロッパのアジア侵略

【】 三角貿易・アヘン戦争

[三角貿易]

[問題](2学期中間)

次の文中の①，②にあてはまる語句を書け。

18世紀，イギリスは中国から茶や絹を輸入し，代金を(①)で支払っていた。19世紀に入り，清へ支払う(①)が不足すると，イギリスは植民地であったインドに(②)をつくらせ，インドから中国へ(②)を輸出することで(①)を得るようになった。このような貿易を三角貿易という。

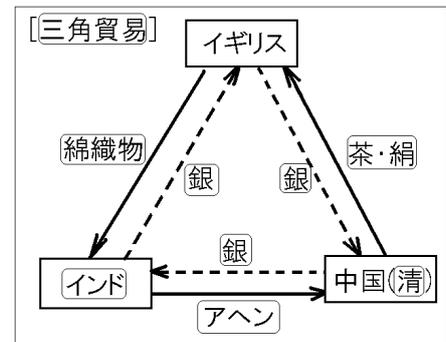
[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 銀 ② アヘン

[解説]

イギリスは，18世紀ごろから中国(清)と貿易を行っていた。中国から大量の茶や絹を輸入し，代金を銀で支払っていた。19世紀に入り，清へ支払う銀が不足すると，イギリスはインドへ綿織物などの工業製品を輸出し，インド産のアヘンを清へ密輸して，逆に利益を得るようになった(三角貿易)。この関係を銀の流れに注目して説明すると，右図のように，中国からインドにアヘンの対価として銀が支払われ，インドからイギリスへは綿織物等の対価として銀が支払われ，イギリスから中国へは茶・絹の対価として銀が支払われた。



※出題頻度：「三角貿易○」「図の国：清○，インド○，イギリス△」

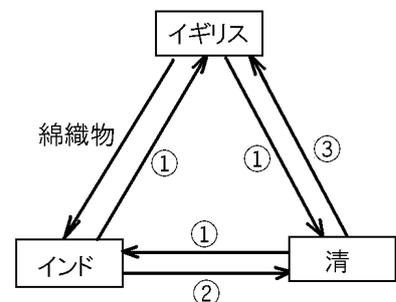
「図の品目：アヘン◎，綿織物◎，茶や絹○，銀○」

[問題](前期中間)

右の図は，19世紀のイギリス，インド，清の間の貿易を表している。これについて，次の各問いに答えよ。

- (1) この貿易を何というか。
- (2) 図中の①～③の矢印にあてはまるものを次の[]からそれぞれ選べ。

[茶・絹 アヘン 銀]



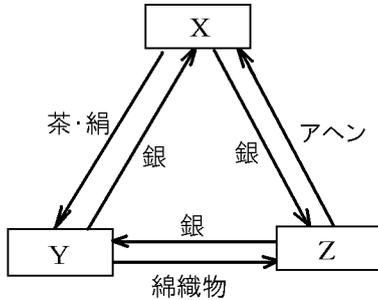
[解答欄]

(1)	(2)①	②	③
-----	------	---	---

[解答](1) 三角貿易 (2)① 銀 ② アヘン ③ 茶・絹

[問題](2 学期期末)

次の図はアヘン戦争が起こった背景として行われていた三角貿易の様子を示している。X, Y, Z にあてはまる国名を書け。



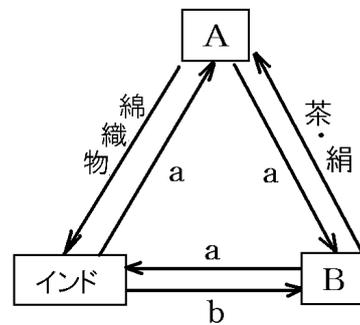
[解答欄]

X	Y	Z
---	---	---

[解答]X 清(中国) Y イギリス Z インド

[問題](後期中間)

次の地図や関係図をみて、後の各問いに答えよ。



- (1) 関係図の A, B にあてはまる国を地図中ア～オから記号で選べ。
- (2) 関係図中の茶・絹などの支払いに使われた, a は何か。
- (3) A が密貿易でインドから B へ売り込ませた b は何か。

[解答欄]

(1)A	B	(2)	(3)
------	---	-----	-----

[解答](1)A イ B オ (2) 銀 (3) アヘン

[アヘン戦争]

[問題](2 学期中間改)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

イギリスはインドで作らせた(①)を清に密輸で売り込む三角貿易を行っていたが、(①)患者が増加し、貿易赤字が大きくなった清は(①)の輸入を禁止した。これに対し、1840年、イギリスは艦隊を送って清を屈服させた。これを(①)戦争という(右図はそのときの海戦の様子である)。1842年に(②)条約が結ばれて、イギリスは清から香港を譲り受け、賠償金を支払わせた。さらに、翌年には、清の関税自主権を認めず、イギリスが領事裁判権をもつ不平等条約を結んだ。



[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① アヘン ② 南京

[解説]

イギリスはインドで作らせたアヘンを清に密輸で売り込む三角貿易を行った。アヘン患者が増加し、貿易赤字が大きくなった清はアヘンの輸入を禁止した。これに対し、1840年、イギリスは艦隊を送って清を屈服させた。これをアヘン戦争という。(一発清を(1840)おどろかし)

[アヘン戦争]

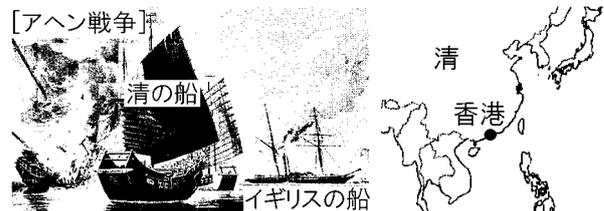
1840年 イギリスが清を破る

1842年 南京条約

香港を譲り受ける

領事裁判権，関税自主権なし

1842年に南京条約が結ばれて、イギリスは清から香港を譲り受け、賠償金を支払わせた。翌年には、清の関税自主権(輸入品の関税率を定める権利)を認めず、イギリスが領事裁判権(イギリス人が罪を犯しても清は裁判をする権利がない)をもつ不平等条約を結んだ。



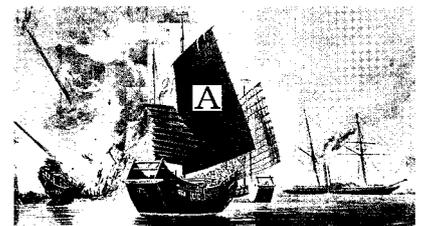
※出題頻度：「アヘン戦争◎」「図の船は清・イギリスのどちらか○」

「南京条約◎：香港◎」「領事裁判権・関税自主権△」

[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 右の資料は、何という戦争の様子をえがいているか。
- (2) 右図で砲撃されているAの船は、どこの国のものか。当時の国名を答えよ。
- (3) (1)の後、(2)の国がイギリスと結んだ条約を何というか。
- (4) (3)によって、イギリスが(2)から譲り受けたのはどこか。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) アヘン戦争 (2) 清 (3) 南京条約 (4) 香港

[問題](2 学期中間)

次の文章中の①～⑦に適語を入れよ。

イギリスは清から(①)や絹を輸入し、大幅な輸入超過であった。そこでイギリスは、綿織物などの工業製品をインドへ売り込み、インドで作らせた(②)を清に密輸で売り込む三角貿易を行った。(②)患者が増加し、貿易赤字が大きくなった清は(②)の輸入を禁止した。これに対し、1840年にイギリスは艦隊を送って清を屈服させた。この戦争を(③)という。1842年に(④)条約が結ばれて、イギリスは清から(⑤)を譲り受け、賠償金を支払わせた。翌年には、清の関税(⑥)権を認めず、イギリスが(⑦)裁判権(イギリス人が罪を犯しても清は裁判をする権利がない)をもつ不平等条約を結んだ。

[解答欄]

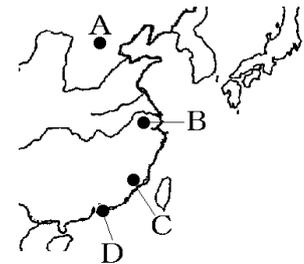
①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[解答]① 茶 ② アヘン ③ アヘン戦争 ④ 南京 ⑤ 香港 ⑥ 自主 ⑦ 領事

[問題](2 学期中間)

アヘン戦争の結果について、次の各問いに答えよ。

- (1) アヘン戦争で勝った国はどこか。
- (2) アヘン戦争の結果結ばれた条約は何か。
- (3) (2)の条約によって(1)の国が清からゆずられた都市の名前を答えよ。
- (4) (3)の都市は右図の A～D のどれか。
- (5) (2)の条約を結んだ翌年、清はイギリスと不平等条約を結んだ。清にとって不平等とされる理由を 2 つあげて簡単に説明せよ。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

[解答](1) イギリス (2) 南京条約 (3) 香港 (4) D (5) 清に関税自主権がなかったこと。イギリスの領事裁判権を認めたこと。

[太平天国の乱]

[問題](2 学期中間)

アヘン戦争後、賠償金支払いなどのために清は農民に重税を課したので、洪秀全を指導者とする反乱がおこった。この反乱を何というか。

[解答欄]

--

[解答]太平天国の乱

[解説]

アヘン戦争後、賠償金支払いなどのために清は農民に重税を課したので、^{こうしゅうぜん}洪秀全を指導者とする^{たいへいてんごく}太平天国の乱がおこった。この混乱の中でイギリスはフランスとともに再び清を攻め、貿易のいっそうの自由化やキリスト教の布教を認めさせた。

1851年	太平天国の乱
	洪秀全

※出題頻度：「太平天国の乱○」

[問題](2 学期中間)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

(①)戦争後、賠償金支払いなどのために清は農民に重税を課したので、洪秀全を指導者とする(②)の乱がおこった。この混乱の中で(③)はフランスとともに再び清を攻め、貿易のいっそうの自由化やキリスト教の布教を認めさせた。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

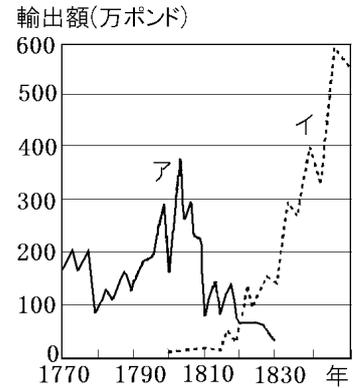
[解答]① アヘン ② 太平天国 ③ イギリス

【】 インドの植民地化

[綿布の輸出の変化]

[問題](2 学期中間)

右の資料は、綿布の輸出額の変化を示したものである。インドからヨーロッパへの綿布の輸出を示したものは、ア、イのどちらか。記号で答えよ。

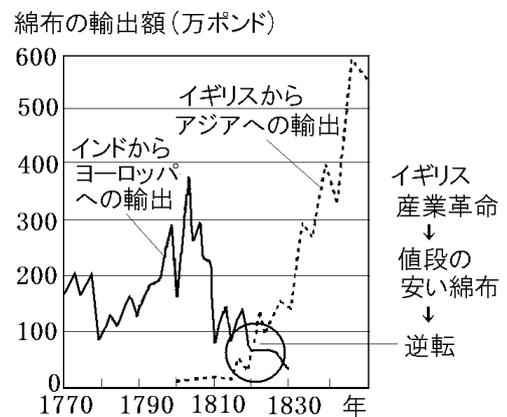


[解答欄]

[解答]ア

[解説]

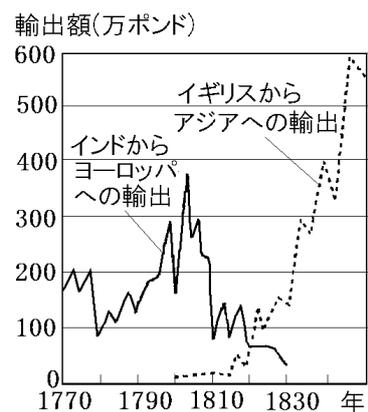
イギリスでは、17 世紀に東インド会社を通じて輸入されたインド産の薄くて軽い綿織物が人気を集めた。この人気に応じて、18 世紀にはイギリス国内でも綿織物工業がおこった。18 世紀の終わりに、蒸気機関で動く機械が使われるようになると(産業革命)、イギリス産の綿布が工場であく大量に生産され世界に向けて輸出されるようになった。インドでは、イギリスの安い綿製品が流入し、伝統的なインドの綿産業は大きな打撃を受けた。



※出題頻度(綿布の輸出額)：「グラフのどちらがイギリス(インド)か△」

[問題](2 学期期末)

右の資料は、イギリスとインドの綿布の輸出を示している。この資料を見ると、1820 年ごろから、イギリスの輸出がインドの輸出を上回っていることがわかる。その理由を「産業革命」の語句を用いて答えよ。



[解答欄]

[解答]イギリスは産業革命で工業化を達成し、値段の安い綿布を生産するようになったから。

[問題](前期中間)

インドでは 19 世紀に入ると綿織物業が衰え、失業者があふれ、人々の不満が高まった。それはなぜか、「産業革命」という語句を用いて、簡単に答えよ。

[解答欄]

[解答]産業革命を進めたイギリスが、機械で大量生産した綿織物をインドへ輸出したから。

[インド大反乱]

[問題](2 学期中間)

1857 年、イギリスの東インド会社に雇われていたインド兵が反乱をおこし、農民なども加わって反乱は全国に広がった。これを(X)という。これを鎮圧したイギリスはムガル帝国の皇帝を退位させ、インドをイギリスの領土とした。文中の X に適語を入れよ。

[解答欄]

[解答]インド大反乱

[解説]

イギリスの植民地支配下にあったインド(ムガル帝国)では、イギリスの安い綿織物が大量に流入し、伝統的なインドの綿織物業は打撃を受けた。またイギリスはインドから税を取り、

[インド大反乱] 1857年
↓
イギリスがムガル帝国を滅ぼす

本国に送った。このためイギリスに反感を持つインドの人々が増え、1857 年にインド人兵士のイギリス人上官に対する反乱が各地で起こり、インド大反乱だいほんらんとなった。これを鎮圧したイギリスは、ムガル帝国を滅ぼし、イギリス国王を皇帝とするインド帝国を造り、世界に広がる植民地支配の拠点とした。

※出題頻度：「インド大反乱○」「ムガル帝国△」

[問題](2 学期期末)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

イギリスの植民地支配下にあったインド((①)帝国)では、イギリスの安い(②)織物が大量に流入し、伝統的なインドの(②)織物業は打撃を受けた。またイギリスはインドから税を取り、本国に送った。このためイギリスに反感を持つインドの人々が増え、1857 年にインド人兵士のイギリス人上官に対する反乱が各地で起こり、(③)が起きた。これを鎮圧したイギリスは、(①)帝国の皇帝を退位させ、イギリス国王を皇帝とするインド帝国を造り、世界に広がる植民地支配の拠点とした。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① ムガル ② 綿 ③ インド大反乱

[問題](入試問題)

次の A～D は、17 世紀から 19 世紀にかけてインドとイギリスの間で起こったできごとを示したものである。A～D を、書かれた内容の古いものから順に並べよ。

A：産業革命後、イギリスは大量の綿織物をインドへ輸出した。

B：インドの綿織物業が衰退し、イギリスへの不満が高まりインド大反乱が起こった。

C：イギリスは東インド会社をつくり、インドから大量の綿織物を輸入した。

D：イギリス政府がインド全土を直接支配するようになった。

(三重県)

[解答欄]

--

[解答]C→A→B→D

【】 19 世紀の欧米諸国など

【】 アメリカの南北戦争

[問題](2 学期期末改)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

アメリカでは，自由貿易と奴隷制維持を主張する南部と，保護貿易と奴隷制反対を主張する北部が対立していた。1861 年，北部出身の(①)(右図)が大統領に当選すると，南部は合衆国からの分離を宣言し，(②)戦争が起こった。内戦の最中，北部の(①)大統領は奴隷解放宣言を出した。また，(①)大統領はゲティスバーグにおける演説で，「人民の，人民による，人民のための政治」を訴えた。この内戦は北部側の勝利に終わった。



[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① リンカン ② 南北

[解説]

アメリカでは，自由貿易や奴隷制^{どれいせい}をめぐって北部と南部が対立していた。早くから工業が発達していた北部は，その保護のため，輸入品に高い関税をかけることを求めた(保護貿易)。また，工場労働者を確保する必要もあって，黒人奴隷の解放をと考えた。

これに対し，南部は，綿花などの農産物の輸出を

さかんにするために，自由貿易を主張した。また，南部では綿花^{めんか}の栽培が行われていたが，綿つみのためにアフリカから連れてこられた黒人を奴隷^{どれい}として使っていたので，奴隷制を守ろうとした。

北部出身のリンカンが大統領に当選すると，南部は合衆国からの分離を宣言し，1861 年，南北^{なんぼく}戦争が起こった。戦争中，北部側の大統領リンカンは，奴隷解放宣言^{どれいかいほうせんげん}を出した。リンカンはゲティスバーグにおける演説で，「人民の，人民による，人民のための政治」

(Government of the people, by the people, for the people)を訴えた。この内戦は北部側の勝利に終わった。

※出題頻度：「南部：自由貿易・奴隷制維持○」「北部：保護貿易・奴隷制反対○」

「南北戦争◎」「リンカン◎」「奴隷解放宣言△」「人民の，人民による，人民のための政治○」

「北部の勝利△」

[アメリカの南北戦争]

南部：自由貿易・奴隷制維持

北部：保護貿易・奴隷制反対

1861年 南北戦争

リンカンの奴隷解放宣言

「人民の，人民による，人民のための政治」

北部の勝利

[問題](後期期末)

南北戦争について述べたものとして、適当でないものをア～オから1つ選べ。

- ア 北部は奴隷制に反対で、南部は奴隷制に賛成であり、対立が起きた。
- イ 北部は保護貿易を主張し、南部は自由貿易を主張した。
- ウ 1861年に北部出身のリンカンが大統領に当選すると、南部は合衆国からの分離を宣言し、南北戦争が始まった。
- エ リンカンが、激戦地だったゲティスバーグにおいて演説を行い、「人民の、人民による、人民のための政治」を訴えた。
- オ 戦いは南部の勝利に終わった。

[解答欄]

--

[解答]オ

[解説]

オが誤り。「戦いは北部の勝利に終わった」が正しい。

[問題](2学期中間)

19世紀半ばのアメリカについて、次の各問いに答えよ。

- (1) 当時、自由貿易と奴隷制維持を主張していたのは南部か、それとも北部か。
- (2) 1861年、北部出身の大統領が誕生すると南部は合衆国からの分離を宣言した。①この大統領の名前を答えよ。②また、これによって始まった南部と北部の間の戦争を何というか。
- (3) (2)①の大統領は、ゲティスバーグにおける演説で「(X)の、(X)による、(X)のための政治」を訴えた。Xに当てはまる語句を答えよ。

[解答欄]

(1)	(2)①	②	(3)
-----	------	---	-----

[解答](1) 南部 (2)① リンカン ② 南北戦争 (3) 人民

[問題](1学期期末)

次の文章中の①～⑦に適語を入れよ(または、適語を選べ)。

19世紀半ばのアメリカでは、南部は①(自由貿易／保護貿易)と奴隷制②(維持／反対)を主張し、これと正反対の立場をとる北部と対立していた。1861年に北部出身の(③)が大統領に選ばれると、南部は合衆国からの分離を宣言し、(④)戦争が始まった。内戦の最中、(③)大統領は(⑤)宣言を出した。また、(③)大統領はゲティスバーグにおける演説で、「(⑥)の、(⑥)による、(⑥)のための政治」を訴えた。この内戦は⑦(南部／北部)側の勝利に終わった。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[解答]① 自由貿易 ② 維持 ③ リンカン ④ 南北 ⑤ 奴隷解放 ⑥ 人民 ⑦ 北部

[問題](後期中間)

右の資料は、19世紀のアメリカの北部と南部の間で起こった対立を示している。次の各問いに答えよ。

(1) 右の資料で北部を示しているのは A, B のどちらか。

(2) 右の資料中の①～④にあてはまる語句を次の [] からそれぞれ選べ。

[自由貿易 保護貿易 賛成 反対]

(3) ①1861年に大統領に選ばれたのは誰か。②また、その人物は南部、北部どちらの出身か。

(4) (3)をきっかけに1861年に起こった戦争を何というか。

(5) (4)の戦争のさなかに(3)の大統領が奴隷制に関して出した宣言は何か。

(6) (3)の大統領は、ゲティスバーグにおける演説で民主主義政治について有名な言葉を述べた。それを書け。

(7) (4)で勝利をおさめたのは、南部か北部か。

	A	B
経済	工業が発展	大農場
中心勢力	資本家	大農場主
貿易	①	②
奴隷制	③	④

[解答欄]

(1)	(2)①	②	③
④	(3)①	②	(4)
(5)	(6)		
(7)			

[解答](1) A (2)① 保護貿易 ② 自由貿易 ③ 反対 ④ 賛成 (3)① リンカン ② 北部 (4) 南北戦争 (5) 奴隷解放宣言 (6) 人民の、人民による、人民のための政治 (7) 北部

【】 ロシアやドイツなど

[ロシア]

[問題](2 学期期末改)

次の文章中の①, ②に適語を入れよ。

17 世紀初めまでのロシアは、領土がウラル山脈以西にほぼ限られていたが、その後、急速に東西に領土を広げた。19 世紀に入ると、ロシアは不凍港などを求めて積極的に領土を拡張する(①)政策をとるようになった。黒海に進出しようとした際には、それを警戒するフランスやイギリスとの間で戦争になり敗れた((②)戦争)。ロシアは憲法や議会がなく、皇帝の専制政治が続いた。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 南下 ② クリミア

[解説]

17 世紀初めまでのロシアは、領土がウラル山脈以西にほぼ限られていたが、その後、急速に東西に領土を広げた。19 世紀に入ると、ロシアは不凍港などを求めて積極的に領土を拡張する南下政策をとるようになった。黒海に進出しようとした際には、それを警戒するフランスやイギリスとの間で戦争になり敗れた(クリミア戦争)。ロシアは憲法や議会がなく、皇帝の専制政治が続いた。

[ロシア] [南下政策]:不凍港を求める クリミア戦争 皇帝の専制政治
--

※出題頻度:「ロシア△」「南下政策○」「不凍港△」「クリミア戦争△」

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) ロシアの「たえず南に勢力をのぼしていった」政策を何というか。
- (2) (1)の政策はどのような港を手に入れるためであったか。漢字 3 字で答えよ。
- (3) (1)の政策で、黒海に進出しようとした際には、それを警戒するフランスやイギリスとの間で戦争になった。何という戦争か。
- (4) ロシアは憲法や議会がなく、皇帝の()政治が続いた。()に適語を入れよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) 南下政策 (2) 不凍港 (3) クリミア戦争 (4) 専制

[ドイツなど]

[問題](1 学期期末改)

プロイセン王国は、19 世紀後半に「鉄血宰相」と呼ばれた(X)の指導の下、オーストリアおよびフランスとの戦争に勝利し、1871 年にドイツを統一してドイツ帝国になった。強力な陸軍を持ったドイツ帝国では産業も急速に発展し、イギリスに次ぐ強国になった。文中の X に適する人物名を答えよ。

[解答欄]

--

[解答]ビスマルク

[解説]

プロイセン王国は、19 世紀後半に「^{てっけつさいしょう}鉄血宰相」と呼ばれたビスマルクの指導の下、オーストリアおよびフランスとの戦争に勝利し、1871 年にドイツを統一してドイツ帝国になり、産業も急速に発展し、イギリスに次ぐ強国になった。

[ドイツ] プロイセン→ドイツ帝国 [ビスマルク]:鉄血宰相

※出題頻度:「プロイセン△→ドイツ帝国△」「ビスマルク◎:鉄血宰相△」

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 19 世紀後半、プロイセン王国の首相となり、軍事力と経済力の強化を進めて諸国を統一した人物は誰か。
- (2) (1)の人物は何宰相と呼ばれたか。
- (3) 統一されて誕生した国の名前を答えよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) ビスマルク (2) 鉄血宰相 (3) ドイツ帝国

[問題](1 学期期末)

次の A, B, C の国名を答えよ。

- A 皇帝の専制政治の下、南下政策をとる。
- B 北部と南部の対立から内戦が起こる。
- C プロイセン王国が諸国を統一する。

[解答欄]

A	B	C
---	---	---

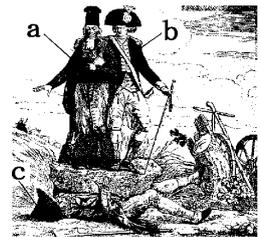
[解答]A ロシア B アメリカ C ドイツ

【】 総合問題

[問題](要点整理)

次の年表中の①～⑳に適語を入れよ。

年代	おもなできごと
17世紀	イギリス, フランスで国王中心の(①)政。
1640年	フランスでは, (②)宮殿を建てた(③)(国王)のとき最盛期。 イギリスの啓蒙思想家の(④)が社会契約説と抵抗権を説く。
1688年	(⑤)(国名)で(⑥)を指導者とする(⑦)革命が起きる。 王政が廃止されて(⑧)制に→(⑥)の死後王政にもどる
18世紀	イギリスで無血の(⑨)革命が起き, 「(⑩)の同意なしに, 国王の 権限によって法律とその効力を停止することは違法である。…」という (⑪)が制定された。→(⑫)君主制, (⑩)政治の確立。
1775年	フランスの(⑬)が「法の精神」で(⑭)分立を説く。 フランスの(⑮)が「社会契約論」で(⑯)主権を説く。 (⑰)(国名)の植民地であったアメリカが(⑱)戦争。 総司令官(後に初代大統領)は(⑲)。
1776年	「我々は以下のことを自明の真理であると信じる。人間はみな(㉔) に創られ, ……」から始まる(㉕)を発表。
1789年	フランスで(㉖)革命が起きる。 右図は(㉖)革命前の様子で, aは聖職者, bは(㉗), cは(㉘)で, その上の石は重税を 表している。 (㉙)宣言:「人は生まれながらに, 自由で(㉚) な権利を持つ」
1804年	革命の影響が及ぶことをおそれた周囲の国が攻め込む。 フランスで(㉛)が皇帝の地位につく。



[解答欄]

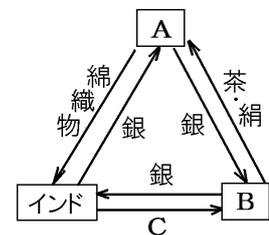
①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫
⑬	⑭	⑮	⑯
⑰	⑱	⑲	⑳
㉑	㉒	㉓	㉔
㉙	㉚	㉛	

- [解答]① 絶対王 ② ベルサイユ ③ ルイ 14 世 ④ ロック ⑤ イギリス
 ⑥ クロムウェル ⑦ ピューリタン ⑧ 共和 ⑨ 名誉 ⑩ 議会 ⑪ 権利章典
 ⑫ 立憲 ⑬ モンテスキュー ⑭ 三権 ⑮ ルソー ⑯ 人民 ⑰ イギリス ⑱ 独立
 ⑲ ワシントン ⑳ 平等 ㉑ 独立宣言 ㉒ フランス ㉓ 貴族 ㉔ 平民 ㉕ 人権
 ㉖ 平等 ㉗ ナポレオン

[問題](要点整理)

次の年表中の①～③③に適語を入れよ(または、適語を選べ)。

年代	おもなできごと
18 世紀後半	<p>(①)(国名)では、インドの良質の(②)織物に対抗するために、紡績機や織機の発明、(③)機関の実用化→(④)革命→19 世紀、(①)はその繁栄ぶりから「(⑤)の工場」と呼ばれた。 (⑥)主義：(⑥)家が労働者を雇って利潤第一に経営するしくみ。労働者は低賃金で(⑦)労働。作業の単純化が進むとともに、成人男性より低賃金の女性や(⑧)の労働者が多く使われるようになる。労働者は(⑨)を結成。 (⑩)は「資本論」で(⑪)主義を唱える。</p> <p>右図は、A の(⑫)(国名)がアジアで行っていた(⑬)貿易で、B は(⑭)(国名)、C は(⑮)(商品名)である。</p>
1840 年	(⑫)と(⑭)で(⑯)が勃発→(⑰)の勝利。
1842 年	→(⑱)条約を結び、(⑲)を(⑰)に割譲。
1851 年	中国で、洪秀全を中心とする(⑳)の乱がおきる。
1853 年	クリミア戦争で、(㉑)(国名)がイギリス・フランスに敗れる。 ((㉑)は不凍港を求めて(㉒)政策をとっていた)
1857 年	(㉓)大反乱が起きて、ムガル帝国が滅亡。
1861 年	アメリカで(㉔)という内戦が起きる。 北部は奴隷制㉕(維持／反対)・㉖(自由／保護)貿易を主張。 南部は奴隷制㉗(維持／反対)・㉘(自由／保護)貿易を主張。 北部の(㉙)大統領が(㉚)宣言。 (㉔)は㉛(南部／北部)が勝利。
1871 年	ドイツ帝国成立。(㉜)宰相と呼ばれた(㉝)が首相。



【解答欄】

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫
⑬	⑭	⑮	⑯
⑰	⑱	⑲	⑳
㉑	㉒	㉓	㉔
㉕	㉖	㉗	㉘
㉙	㉚	㉛	㉜
㉝			

【解答】① イギリス ② 綿 ③ 蒸気 ④ 産業 ⑤ 世界 ⑥ 資本 ⑦ 長時間 ⑧ 子ども
 ⑨ 労働組合 ⑩ マルクス ⑪ 社会 ⑫ イギリス ⑬ 三角 ⑭ 清(中国) ⑮ アヘン
 ⑯ アヘン戦争 ⑰ イギリス ⑱ 南京 ⑲ 香港 ⑳ 太平天国 ㉑ ロシア ㉒ 南下
 ㉓ インド ㉔ 南北戦争 ㉕ 反対 ㉖ 保護 ㉗ 維持 ㉘ 自由 ㉙ リンカン
 ㉚ 奴隷解放 ㉛ 北部 ㉜ 鉄血 ㉝ ビスマルク

【問題】(2 学期期末)

啓蒙思想について、次の文章中の①～⑥に適語を入れよ。

- ・ 17 世紀のイギリスの思想家である(①)は、社会契約説と抵抗権を説いた。
- ・ 18 世紀のフランスの思想家である(②)は、「(③)」を著して、権力を立法・行政・司法の 3 つに分けるべきとする(④)を説いた。
- ・ 18 世紀フランスの思想家である(⑤)は、「社会契約論」を著して社会契約説と(⑥)主権を説いた。

【解答欄】

①	②	③	④
⑤	⑥		

【解答】① ロック ② モンテスキュー ③ 法の精神 ④ 三権分立 ⑤ ルソー ⑥ 人民

[問題](1 学期期末など)

次の年表をみて、後の各問いに答えよ。

年代	おもなできごと
	イギリス、フランスで国王中心の政治が行われる。…A
1640年	()で、国王と議会との間で内戦が起きる。…B
1688年	()で、革命が起きて国王が追放され新しい国王が迎えられる。…C
1775年	()で、ボストン茶会事件などをきっかけとして戦争が起こる。…D
1789年	()で革命が起きる。…E

(1) 年表中 A について、次の文中の①～③に適語を入れよ。

17世紀後半からのフランスでは、国王が政治権力のすべてをにぎり、議会を開かずに国を治めていた。このような政治を(①)という。その最盛期は、(②)宮殿を建てた国王(③)のときであった。

(2) 年表中の B について、次の問いに答えよ。

- ① ()に適する国名を入れよ。
- ② この革命を何というか。
- ③ この革命を指導し、のちに独裁者ようになった人物は誰か。
- ④ この革命で国王が処刑され、王政が廃止されて何という政治体制になったか。

(3) 年表中の C について、次の問いに答えよ。

- ① ()に適する国名を入れよ。
- ② この革命を何というか。
- ③ この革命で、「(a)の同意なしに、国王の権限によって法律とその効力を停止することは違法である。…」など国王の権力を制限する(b)が定められた。こうして(a)政治の基礎ができあがり、「国王は君臨すれども統治せず」という(c)君主制が確立した。a～c に適語を入れよ。

(4) 年表中の D について、次の問いに答えよ。

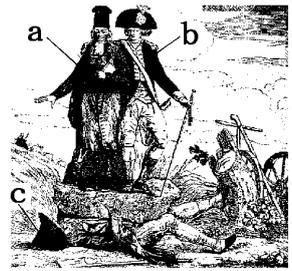
- ① ()に適する国名を入れよ。
- ② この戦争を何というか。
- ③ どの国からの独立を求めたか。
- ④ この戦争のときのアメリカの総司令官で、後に初代大統領になった人物は誰か。
- ⑤ この戦争中、「我々は以下のことを自明の真理であると信じる。人間はみな(a)に創られ、…」から始まる(b)宣言が出された。a, b に適語を入れよ。

(5) 年表中の E について、次の問いに答えよ。

- ① ()に適する国名を入れよ。
- ② この革命を何というか。

③ 右の絵は革命前の様子をえがいたものである。絵中の a～c が表しているものを次の[]からそれぞれ選べ。

[聖職者 貴族 平民 国王]



④ この革命で、「人は生まれながらに自由で(ア)な権利を持つ」で始まる(イ)宣言が発表された。ア、イに適語を入れよ。

⑤ この革命が起こると、まわりのヨーロッパの国々がフランスに攻め込んだ。まわりの国々が干渉した理由を書け。

⑥ この革命の混乱の中から、権力をにぎり、1804年に皇帝になった人物は誰か。

[解答欄]

(1)①	②	③	(2)①
②	③	④	(3)①
②	③a	b	c
(4)①	②	③	④
⑤a	b	(5)①	②
③a	b	c	④ア
イ	⑤		
⑥			

[解答](1)① 絶対王政 ② ベルサイユ ③ ルイ14世 (2)① イギリス

② プューリタン革命 ③ クロムウェル ④ 共和制 (3)① イギリス ② 名誉革命

③a 議会 b 権利章典 c 立憲 (4)① アメリカ ② 独立戦争 ③ イギリス

④ ワシントン ⑤a 平等 b 独立 (5)① フランス ② フランス革命 ③a 聖職者

b 貴族 c 平民 ④ア 平等 イ 人権 ⑤ 革命が波及することをおそれたから。

⑥ ナポレオン

[問題](2 学期中間など)

次の各問いに答えよ。

- (1) ヨーロッパのある国では、インドの良質の綿布に対抗するために、18 世紀の後半から織機や紡績機の発明や改良が続き、産業や社会が大きく変化した。この変革を何というか。
- (2) (1)の「ある国」とは何という国か。
- (3) (1)の中で、改良・実用化された動力機関は何か。
- (4) 世界で最初に(1)が起こった(2)は、19 世紀なかばには他の国を大きく引きはなす工業力をもつようになったことから世界の何と呼ばれたか。
- (5) (1)の後、資本家が労働者を雇って利益を目指して生産活動を行う経済のしくみが広がったが、このしくみを何というか。
- (6) (5)の社会の様子として誤っているものを次のア～エから 1 つ選べ。
- ア 労働者は低賃金や長時間など、悪条件での労働を強いられていた。
- イ 熟練した技術が必要であり、女性や子どもは工場で働くことはできなかった。
- ウ 資本家と労働者の貧富の差は広がり、資本家と労働者は対立し合うようになった。
- エ 都市では、住宅が不足し、さらに工場のけむりや騒音などの公害などの問題も生まれた。
- (7) ①労働者を中心に平等な社会をめざす考えを何というか。②また、この考えを主張し、資本論を著した人物は誰か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)①	②

[解答](1) 産業革命 (2) イギリス (3) 蒸気機関 (4) 世界の工場 (5) 資本主義 (6) イ
(7)① 社会主義 ② マルクス

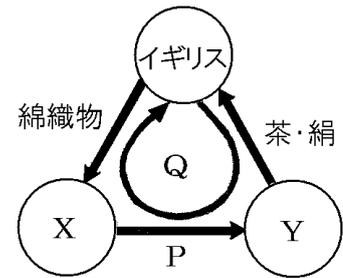
[問題](1 学期期末)

次の年表をみて、後の各問いに答えよ。

年代	おもなできごと
19世紀	イギリス・清・インドの間で貿易が行われる。…A
1840年	イギリスと清との間で戦争が起きる。…B
1851年	中国で、洪秀全を中心とする乱が起きる。…C
1857年	インドでイギリスの植民地支配に反対して反乱が起きる。…D

(1) 右図は年表中 A のころのイギリスのアジアでの貿易を表したものである。次の問いに答えよ。

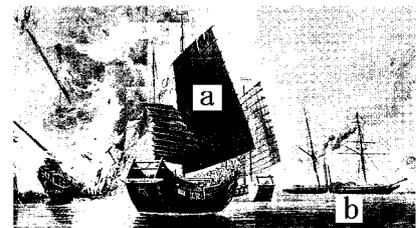
- ① この貿易を何というか。漢字 4 字で答えよ。
- ② 右図の X, Y の国名, P, Q にあてはまる語句を答えよ(ヒント: Q は当時の貿易で支払いに使われたものである)。



(2) 年表中の B について、次の問いに答えよ。

- ① この戦争を何というか。
- ② 右の絵はこの戦争の様子である。図中の a, b の船はどこかの国の船か。次の[]からそれぞれ選べ。

[イギリス アメリカ 清 日本]



- ③ この戦争の後に、結ばれた条約は何か。
 - ④ ③の条約で、イギリスに譲られたのはどこか。次の[]から選べ。
- [上海 香港 北京]

(3) 年表中の C の乱を何というか。

(4) 年表中の D について、①この反乱を何というか。②これによって、イギリスから滅ぼされた帝国の名前を答えよ。

[解答欄]

(1)①	②X	Y	P
Q	(2)①	②a	b
③	④	(3)	(4)①
②			

[解答](1)① 三角貿易 ②X インド Y 清(中国) P アヘン Q 銀 (2)① アヘン戦争
 ②a 清 b イギリス ③ 南京条約 ④ 香港 (3) 太平天国の乱 (4)① インド大反乱
 ② ムガル帝国

[問題](2 学期中間など)

次の年表をみて、後の各問いに答えよ。

年代	おもなできごと
1853 年	クリミア戦争が起きる。・・・A
1861 年	アメリカで南部と北部が対立し、内戦が起きる。・・・B
1871 年	ドイツ帝国成立。・・・C

(1) 年表中の A について、次の問いに答えよ。

- ① この戦争でフランスやイギリスに敗れた国はどこか。
- ② ①の国はたえず南に勢力をのばしていく政策をとっていたが、その政策を何というか。
- ③ ②の政策は、どのような港を手に入れるためであったか。漢字 3 字で答えよ。

(2) 年表中の B について、次の問いに答えよ。

- ① 何という内戦か。
- ② 右の資料は、B の内戦が起きた原因となった北部と南部の対立点をまとめたものである。資料中の a～d にあてはまる語句を次の [] からそれぞれ選べ。
[自由貿易 保護貿易 賛成 反対]

	北部	南部
貿易	a	b
奴隷制	c	d

- ③ B の内戦中、奴隷解放宣言を出し、ゲティスバーグにおける演説で「人民の、人民による、人民のための政治」を訴えた北部の大統領は誰か。

(3) 年表中の C について、①このときの首相の名前を答えよ。②また、この人物は何宰相と呼ばれたか。

[解答欄]

(1)①	②	③	(2)①
②a	b	c	d
③	(3)①	②	

[解答](1)① ロシア ② 南下政策 ③ 不凍港 (2)① 南北戦争 ②a 保護貿易
b 自由貿易 c 反対 d 賛成 ③ リンカン (3)① ビスマルク ② 鉄血宰相

【FdData 中間期末製品版のご案内】

詳細は、[\[FdData 中間期末ホームページ\]](#)に掲載 ([Shift]+左クリック→新規ウィンドウ)

◆印刷・編集

この PDF ファイルは、FdData 中間期末を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないように設定しております。製品版の FdData 中間期末は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

◆FdData 中間期末の特徴

中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は、実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約 1800~2100 ページと豊富な問題を収録しているため、出題傾向の 90%以上を網羅しております。

FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは、「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受けた今回の期末試験では、ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として、塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ、成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは、印刷はできませんが、製品の全内容を掲載しており、どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし、FdData 中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を、鉛筆を使って一問一問解き進むことで、大きな学習効果を得ることができます。さらに、製品版は、すぐ印刷して使える「問題解答分離形式」、編集に適した「問題解答一体形式」、暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の 3 形式を含んでいますので、目的に応じて活用することができます。

※[FdData 中間期末の特徴\(QandA 方式\)](#) ([Shift]+左クリック→新規ウィンドウ)

◆FdData 中間期末製品版(Word 版)の価格(消費税込み)

※以下のリンクは[Shift]キーをおしながら左クリックすると、新規ウィンドウが開きます

[社会地理](#)、[社会歴史](#)、[社会公民](#)：各 7,800 円(統合版は 18,900 円) ([Shift]+左クリック)

[理科 1 年](#)、[理科 2 年](#)、[理科 3 年](#)：各 7,800 円(統合版は 18,900 円) ([Shift]+左クリック)

[数学 1 年](#)、[数学 2 年](#)、[数学 3 年](#)：各 7,800 円(統合版は 18,900 円) ([Shift]+左クリック)

※Windows パソコンにマイクロソフト Word がインストールされていることが必要です。(Mac の場合はお電話でお問い合わせください)。

◆ご注文は、メール(info2@fdtext.com)、または電話(092-811-0960)で承っております。

※[注文→インストール→編集・印刷の流れ](#)、[※注文メール記入例](#) ([Shift]+左クリック)

【Fd 教材開発】 Mail : info2@fdtext.com Tel : 092-811-0960